

# やってみよう!! ワークシート



新聞には毎日、たくさんの記事や写真、広告がのっています。世界的な大ニュースから身近な地域<sup>みぢか ちいき</sup>の話題までさまざまです。神戸新聞社は、その中から知ってもらいたいことや深く考えてほしい記事を取り上げ、ワークシートを使って自宅学習などに活用してもらっています。今回は「猫ばんばん」。止まっている車のエンジンルームに入り込んでしまったネコを始動時、ベルトの回転に巻き込まないようにする方法についてのお話です。

エンジンルームに入り込むネコ。子ネコは深い場所に  
いることも(日産自動車提供)



2月22日の朝刊にのった記事から

救助経験のあるJAF神戸基地の大川貴慈さん(50)は「大声を出すのは良くない。怖がって出なくなることも多いので、必要以上を刺激しないでほしい」と指摘。その上で「『にゃー、にゃー』と事前に録音しておいたネコの鳴き声をボンネットに向けて流すのも効果がある。外出時には時間に余裕を持ち、発車時に確認するのを忘れないでほしい」と話した。

JAF兵庫支部によると、2022年1月中、ネコに絡むロードサービス要請は全国で21件あり、そのうち11件はエンジンをか

「エンジンをかけると変な音がした」「車内でエアコンをかけると嫌なにおいが漂ってきた」

## JAFが手順を紹介

2月22日は「猫の日」。寒さがまだまだ続く中、ネコが暖を求めて、止まっている車に近づく。エンジンルームに入り込んでいるのに運転手が気づかず始動させ、ベルトの回転に巻き込んでしまうトラブルが後を絶たない。ネコの命を守り、部品が壊れるのをどう防ぐか。日本自動車連盟(JAF)が呼びかけるのが「猫ばんばん」だ。その手順とは――。

入り込むのは冬だけではなく。警戒心が強い動物ゆえに狭い場所に安心感を求めたり、雨風をしのいだりす

うちは11件はエンジンをかかた後で異変に気づき、死んだしまったネコもいた。ネコがエンジンルームに

(浮田志保)

# 車始動前に「猫ばんばん」

ボンネットの中隠れてないかニヤ〜?

る。出産シーズンの春や秋には子ネコが被害に遭うことも少なくない。

予防策となるのが、発車前にボンネットを優しくたたき「猫ばんばん」だ。強くたたきすぎるとネコがおびえて身を固めてしまうので、あくまで「優しく」がポイント。その上で、耳をすませ、ネコが動く音や気配を感じたら、ボンネットを開けて確認するという手順が大切とする。

では、実際にいた場合はどうするか。特に子ネコは部品の隙間深くに入り込んでいることもあり、注意が必要という。

①「猫ばんばん」とは何ですか。空欄を埋めましょう。

自動車の  前、

に入り込んだ猫に外に出てもらうため、

を  こと。猫がおびえるので、 たたかないのがポイント。

②なぜ、猫はエンジンルームに入り込むのでしょうか。空欄を埋めましょう。

寒い日に  を求めるほか、狭い場所に

を求めたり  をしのいだりするため。

③大川さんが勧める効果的な救助方法は何ですか。

④なぜ、「猫の日」は2月22日なのでしょう。「猫の日」「なぜ」でキーワード検索しましょう。

⑤あなたは猫派ですか、犬派ですか。その理由も書きましょう。

答えは12日の「週刊まなびー」にのるよ。



もっとワークシートをやってみたいと思った人は、電子版「神戸新聞NEXT」の「神戸新聞NIE」コーナーでワークシートを検索してみてください。たくさんあるので興味のある新聞記事を選んでね。今回のワークシートの答えは、メール(kobe-nie@kobe-np.co.jp)か、はがき(〒650-8571 神戸新聞社「週刊まなびー」ワークシート係)で、名前と学年、または年齢を添えて3月11日必着で送ってね。正解者の中から、抽選で毎月10人に神戸新聞の記念品をプレゼントします。

2月26日  
週刊まなびー

ワークシートの  
解答例

- ①【感染症法】【5】【8】【5類】【3】【13】【個人の判断】
- ②【授業】【着用を求めない】【着用を希望する人】【換気】
- ③例＝混雑した電車やバスに乗る時▽医療機関や高齢者施設を訪れる際と受診時
- ④【多くの人】【感染】【拡大】
- ⑤自由記述